慣用句(初級)プリント4（ルビつき）

月　　日　　名前 _____

問1　「目から鱗が落ちる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 魚をさばいていたら、目から鱗が落ちた。
2. 目から鱗が落ちて、視力がとても良くなった。
3. 解説を読んで、目から鱗が落ちる思いがした。
4. 砂が入って、目から鱗が落ちるほど痛い。

問2　自分の失敗は（　）に上げて、友達を注意するのはよくない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 机
2. 棚
3. 箱
4. 戸

問3　「気が短い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 気が短いので、少し待たされるとすぐ怒る。
2. 気が短いから、長い文章を読むのが得意だ。
3. 髪の毛を短く切ったので、気が短い。
4. 気が短いので、時間をかけてゆっくり料理する。

問4　「顔に泥を塗る」の意味はどれですか？

1. 泥遊びをして顔を汚してしまう
2. 相手を怒らせてひどい目にあう
3. 顔を汚して変装をする
4. 恥をかかせて名誉を傷つける

問5　ずっと欲しかったゲーム機が（　）から手が出るほどほしい。（　）に入る言葉はどれですか？

1. くち
2. はな
3. のど
4. みみ

問6　「腹を割って話す」の意味はどれですか？

1. お腹が痛くなるまで笑いながら話す
2. お腹がすいたことを正直に伝える
3. 相手の秘密を無理やり聞き出す
4. 隠し事をしないで、本心をありのままに話す

問7　「油を売る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. スーパーでサラダ油を売る仕事をした。
2. 掃除の途中で友達と遊んで油を売っていた。
3. 料理に使う油を売るために店へ行った。
4. 油を売って、機械をスムーズに動かした。

問8　なんとなく嫌な予感がするのは（　）の知らせだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 虫
2. 犬
3. 鳥
4. 猫

問9　「頭角を現す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 動物が頭角を現して戦う。
2. 大会で優勝し、頭角を現す。
3. お面をつけて頭角を現した。
4. 頭角を現して角をぶつけた。

問10　「火に油を注ぐ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. けんか中の二人に余計なことを言って火に油を注いだ。
2. 料理を作るために、フライパンの火に油を注いだ。
3. キャンプのたき火を大きくしようと、火に油を注いだ。
4. 火に油を注いで、ストーブの火力を強くした。

問11　「手を貸す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. ケガをして手を貸して病院へ行く。
2. 冷たい手を貸して温めてもらう。
3. 重い荷物を持つ友達に手を貸す。
4. ピアノを弾くために手を貸す。

問12　「口がうまい」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. この料理は口がうまいので、おかわりをした。
2. 口がうまいので、よくしゃべることができる。
3. 口がうまいので、歌を歌うのが得意だ。
4. 彼は口がうまく、みんなを説得した。

問13　「白羽の矢が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 弓道大会で的に白羽の矢が立った。
2. 空から白羽の矢が立って落ちてきた。
3. 新しい係のリーダーに白羽の矢が立った。
4. 庭に白羽の矢が立って刺さっている。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます